

小4社会 出題のねらいと対策

1 安全を守るしくみ 79.3%

ねらい：交通事故や火事などを防ぐためのしくみについて理解を問う。

分析と対策：消防隊員の仕事と警察官の仕事、安全を守るための設備などについて、それぞれしっかりとおさえておきましょう。(1)火事がおきたとき、わたしたちは119番に電話をかけます。この連絡を受けた消防本部の通信指令室がさまざまな施設にどのような情報を伝えていくのかをたしかめておきましょう。(3)(5)(6)身近な地域には、安全を守るためのさまざまな設備がつけられています。これらの名前と役割をたしかめておきましょう。

2 ごみと水 69.1%

ねらい：わたしたちの暮らしと関係の深いごみと水についての理解を問う。

分析と対策：(1)わたしたちの暮らしの中から出るさまざまなごみについて、どのような種類に分けられるかを確認しておきましょう。(2)ごみ処理施設のしくみについて確認しておきましょう。(3)3Rにふくまれるごみを減らすための取り組みについて、身近な暮らしの中で行っていることを整理しておきましょう。(4)川からじょう水場にとりこまれた水が、わたしたちの家庭や学校などにとどけられるまでにどのようにきれいにされているかを、今回の問題でもう一度たしかめておきましょう。

3 地図に親しむ 57.9%

ねらい：地図のきまりを理解し、地図のきまりにしたがって地図の読み取りができるかを問う。

分析と対策：地図記号や、方位の表し方など、地図のきまりをしっかりと理解しておきましょう。(1)縮尺についての問題です。実際のきよりが地図上にどれだけの長さでしめされるかを求める問題など、さまざまな問題に取り組んでおきましょう。(2)(3)等高線に関する問題です。等高線の間かくがせまいほど土地のかたむきは急になり、広いほど土地のかたむきがゆるやかになることを覚えておきましょう。(4)(5)(6)地図記号には似ている形をしたものがあります。おもな地図記号は、しっかり区別して覚えておきましょう。

4 各地の暮らし 62.6%

ねらい：昔の人々の暮らしや都道府県の特色についての理解を問う。

分析と対策：都道府県の名前や位置をしっかりとおさえ、それぞれの都道府県の特ちょうなどもあわせて確認しておきましょう。(1)47都道府県は、1都1道2府43県から成り立っていることをしっかりと覚えておきましょう。(2)47都道府県は、7つまたは8つの地方に区分されます。それぞれの都道府県が属する地方をしっかりと覚えておきましょう。(6)地形図の問題です。さまざまな種類の地図をあつかった問題に取り組んでおきましょう。

全体の平均点は 67.4点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。